学校番号	３０５

令和８年度　理科

教科	理科	科目	(学)生物演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　生物　Biology（啓林館）						
副教材等	センサー　生物　（啓林館）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年時に学んだ生物基礎の知識・思考をもとに、より高度な生物学的現象・知識を把握させるとともに、実験演習を通じてより複雑な現象も扱えるよう指導する。
１．日常生活中での様々な自然現象に興味をもち、その法則性について考える態度をもつこと。
２．疑問に思ったことを確かめてみようという態度をもつこと。
３．学んだことを正確に記録する方法と態度を身につけること。

２ 学習の到達目標

生物基礎での学習を発展させ、目的意識をもって観察・実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育て、生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。
・生物の授業で習う応用的な知識を用いて、生徒自身が課題を見つけ、主体的・意欲的に観察・実験などに取り組み、正しい知識を生かして「仮説を立てる」「検証する」「考察する」ことができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物の基本的な概念や知識を理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する操作や記録などの技能を身に付けている。	生物が活動する行動・現象から問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど，科学的に探究している。	生物的な事物・現象に好奇心をもち，主体的に関わり，振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	生物の進化	進化の歴史 有性生殖 進化のしくみ 生物の系統	a:進化の歴史の様々な事象についての問題を理解している。 b:進化の過程によって起こる様々な現象・法則についての問題を考えることができる。 c:進化によって起こる様々な現象・法則についての問題を主体的に学び、さらなる課題に取り組むことができる。	観察・実験	観察・実験	プリント提出 レポート提出
	生命現象と物質	生命と物質 代謝	a:生命現象とタンパク質の関係の問題について理解している。 b:生命現象の反応のしくみについての問題を考えることができる。 c:生命現象を詳しく扱った問題について好奇心をもち、主体的に学び、さらなる課題に取り組むことができる。	定期考査 小テスト 観察・実験	定期考査 観察・実験	プリント提出 レポート提出
二学期	遺伝情報の発現と発生	遺伝現象と物質 発生と遺伝子の発現 バイオテクノロジー	a:遺伝子の各部位の名称を扱った問題について理解している。 b:遺伝子の発現、調節についての問題を論理的に考えることができる。 c:バイオテクノロジーについて好奇心をもち、それを扱った問題を主体的に学び、さらなる課題に取り組むことができる。	観察・実験	観察・実験	プリント提出 レポート提出
	生物の環境応答	刺激の受容と反応 動物の行動 植物の環境応答	a:受容器に関する知識、部位の名称に関しての問題を理解している。 b:動物や植物の行動を扱った問題で対照実験について考えることができている。 c:日常生活での生物の行動に関しての問題に好奇心をもち、主体的に学び、さらなる課題に取り組むことができる。	定期考査 小テスト 観察・実験	定期考査 観察・実験	プリント提出 レポート提出
三学期	生態と環境	個体群と生物群集 生態系	a:生態系における生物や非生物の在り方、エネルギーの動きの問題について理解している。 b:生物の集団の関係や生態系のしくみを扱った問題について考えることができている。 c:生物多様性の問題について興味をもち、さらなる課題に取り組むことができる。	観察・実験	観察・実験	プリント提出 レポート提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度